

[illegible]

単元		作品													
1	物語を読もう(1)	あいはろゆるき「ふたりだけの運動会」													
2	物語を読もう(2)														
3	物語を読もう(3)														
4	説明文を読もう(1)	高野進「『走る』のなぞをさぐる」													
5	説明文を読もう(2)														
6	説明文を読もう(3)														
7	詩歌を読もう(1)	まど・みちお「ボール」													
8	物語を読もう(4)														
9	物語を読もう(5)														
10	物語を読もう(6)	赤羽じゅんこ「犬をかうまえに」													
11	説明文を読もう(4)														
12	説明文を読もう(5)														
13	説明文を読もう(6)	井上祥平「かたいもの やわらかいもの」													
14	漢字と言葉(1)														
15	物語を読もう(7)														
16	物語を読もう(8)	濱野京子「くりいむパン」													
17	物語を読もう(9)														

回数	ページ	学習日	確認
第二回	4	／	
第二回	6	／	
第三回	8	／	
第一回	10	／	
第二回	12	／	
第三回	14	／	
	16	／	
第一回	18	／	
第二回	20	／	
第三回	22	／	
第一回	24	／	
第二回	26	／	
第三回	28	／	
	30	／	
第一回	32	／	
第二回	34	／	
第三回	36	／	

1 物語を 読もう (1) ふたりだけの運動会

第一回



使える漢字や 言葉をふやそう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

孝太には、病気のことはわかりません。

孝太にできるのは、自分ががんばるところをお母さんに見せて、お母さんを元気にすることだけです。

だから、どうしても今年はリレー選手になって、運動会でがんばりたいと孝太は思ったのでした。

孝太は毎日学校がおわると、テレビもゲームもがまんして、すぐ近くの公園にいき、走るれんしゅうをしました。公園のまわりを何周も何周も走ったので、朝おきるとき、太ももの筋肉がいたくなってきたくらいです。

「スタートのしかたで、タイムが一秒以上ちがってくるぞ。」

と、担任の大熊先生が言っていたのを思いだして、スタートのれんしゅうもやってみました。

今までは、運動会のためにこんなにれんしゅうしたことなんてありませんでした。

でも、今回はとくべつなのです。

ぜったいに、リレー選手にならなきゃいけないのです。

〈あいはらひろゆき「ふたりだけの運動会」より〉

(1) 文章の内容を表にまとめましょう。

孝太がしたこと	孝太の思ったこと
② ・テレビもゲームもがまん。 ・毎日近くの公園で走るれんしゅう。 ・担任の大熊先生が言っていた、 。	① ・リレー選手になって、 でがんばりたい。

(2) 線「今回はとくべつ」とありますが、孝太

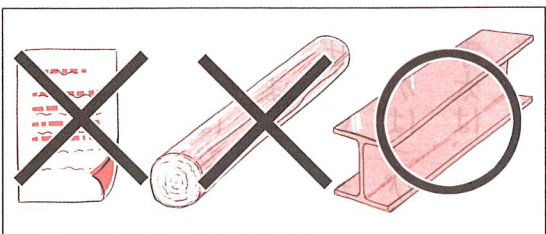
の強い気持ちがわかる五字を書きましょう。

今年、
、

今年、リレー選手にならないといけない。

2 理科の漢字

次の□に当てはまる漢字を書いてみましょう。



① □ を通すものと通さ

ないもの】

② □ は① □ を通しま

すが、③ □ や④ □ は通

しません。

絵を参考にして書いてみよう！



3 生活の中の漢字

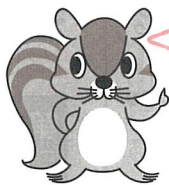
次の□に当てはまる漢字を書いてみましょう。

う。

① 年 — □ — 日

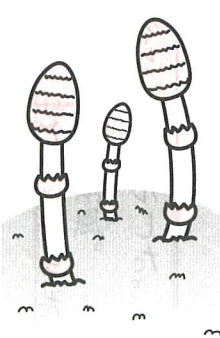
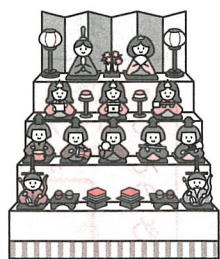
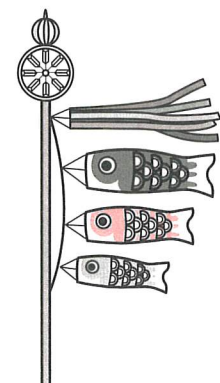
② □ — 分 — □

カレンダーや時計に 関係のある漢字だよ！



4 季節の言葉

次の四つの絵から連想できる季節を書いてみましょう。



左下の絵は「つくし」だよ！

□

5 漢字パズル

当てはまる漢字を書いてみましょう。

□に

① 読 ↓ □ → 写

② 気 ↓ □ → 度

文 →

↓ 店

体 →

↓ 室

2

物語を
読む

(2)

ふたりだけの運動会

第二回

使える漢字や
言葉をふやそう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

「いちについて！」

おおくま
大熊先生のごうれいがきこえます。

「よいい。」

こうた
孝太は、ぐいっとひじをうしろに引いて、かまえました。

ピッ！

ふえが鳴ると同時に、孝太ははねるように前にとびだし、力いっ
ぱいうでをふって、前へ前へと、足を進めます。

風が、ぐんぐんうしろにながれていきます。

(リレーの選手になって、お母さんをよろこばせるんだ！)

そう思うと、体の中から、力がぐんぐんとわいてきました。

孝太は力いっぱい走りぬき、つんのめりそうになりながら、ゴー
ルしました。ぜんいんが走りおわったあと、いよいよ、教室で、運動会のリレー
選手がはつびようされることになりました。

孝太は、むねがどきどきしていました。

(ぜったいにリレーの選手になりたい！ なれるかなあ……)

〈あいはいろゆき「ふたりだけの運動会」より〉

15

10

5

(1) 孝太が走る様子をメモにまとめましょう。

・はねるように前にとびだした。

・うでをふって、

前へ前へと足を進めた。

リレーの選手になって、お母さんを

よろこばせるんだと思うと、

・力が②とわいてきた。

・つんのめりそうになりながら、ゴールした。

(2) 線「むねがどきどきして」いたとき、孝太

はどんな気持ちでしたか。

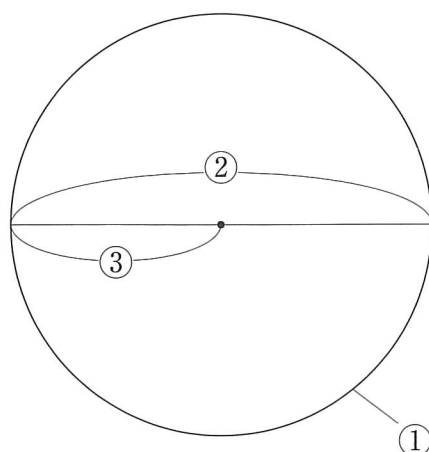
・リレー選手になれるかどうか

な気持ち。

2

算数の漢字

次の□に当てはまる漢字を書いてみましょう。



①

形

②

径

③

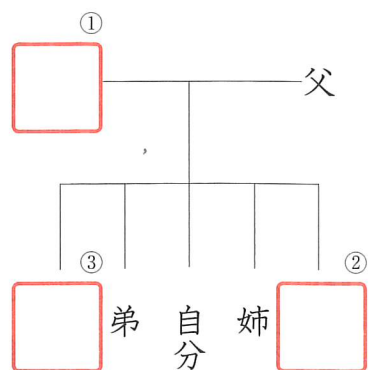
径

3

生活の中の漢字

う。

次の□に当てはまる漢字を書いてみましょう。



4

季節の言葉

春に関する次の言葉を漢字で書いてみましょう。

う。

① 春の初め。

はる さき

② 春に身に付ける服。

はる ぎ

③ 春の初めのころにふく、その年最初の強い南風。

はる いち ばん

5

形の似ている漢字

しよつ。

次の□に当てはまる漢字を書いてみま

①

家

ぞく

と

りよ

行をする。

②

スキー

いた

をつけて

さか

をすべる。

似ている漢字を
しっかりと書き
わけよう。

3

物語を
読む (3)

ふたりだけの運動会

第三回



使える漢字や
言葉をふやそう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

「アンカーは……。」

と、先生が言うと、いたずらずきの拓たくが、「だだだだだ」と、たいこの口まねをはじめました。

孝太こうたは、ぎゅつと目をつぶりました。

「アンカーは……藤本孝太くん！ タイムは、ハ秒ハハ！」

その瞬間、孝太は、体中の力が一気にぬけていくのをかんじました。

「すごい！」

「しんじられない！」

教室にとびかう声は、孝太の耳には入りませんでした。

「リレーの選手になれた……。」

孝太は、ゆっくりと目をあけると、自分のほつぺたをつねってみました。

「いてー！」

ゆめじゃありませんでした。

「リレーの選手になれた！ しかもアンカー！」

うれしさが、きゆうにこみあげてきて、孝太は、大声でさけびたい気持ちになりました。

（あいはひろゆき「ふたりだけの運動会」より）

(1) この場面は、何が発表される場面ですか。

・リレーの

の選手が

発表される場面。

(2) 孝太の様子をメモにまとめましょう。

○アンカーが孝太だと発表されると……

・体中の力が一気に

のを感じた。

← ゆっくりと目をあけて、

・ほつぺたを

← ゆめではなかった。

・ が、きゆうにこみあげ

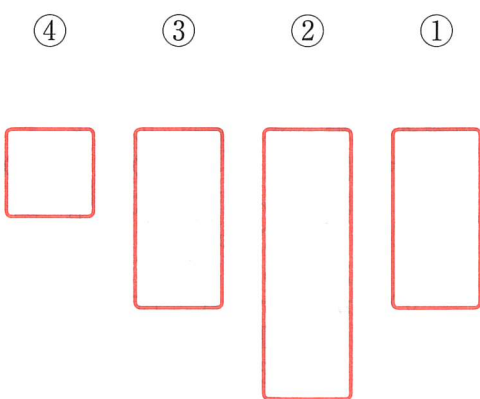
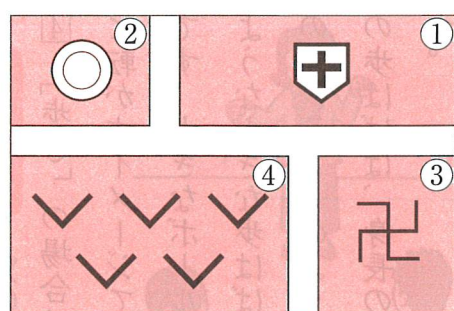
てきて、大声でさけびたい気持ちになった。

2

社会の漢字

いてみましょう。

次の地図記号が何を表しているか、漢字で書いてみましょう。

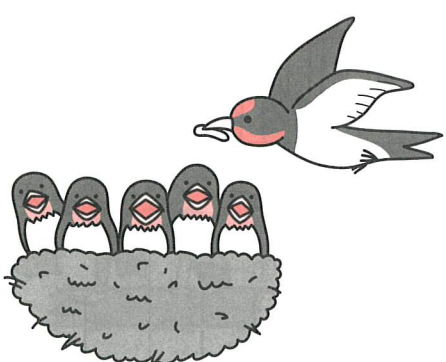


4

季節の言葉

しょう。

したものです。この鳥の名前をひらがな二字で書いてみましょう。



この鳥が巣を作った家や場所には幸せが訪れると言われているんだよ。

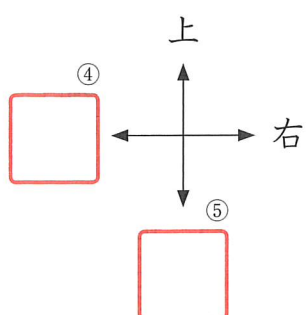
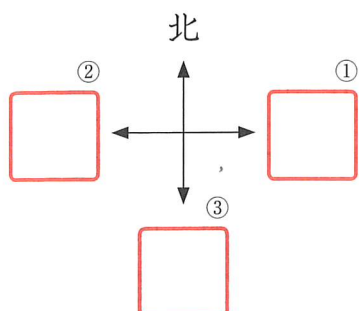


3

生活の中の漢字

いてみましょう。

次の□に当てはまる漢字を、同じ漢字を使



方向や方向を表す漢字だよ。

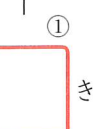
5

漢字の音のしりとり

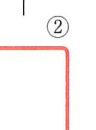
しょう。

次の□に当てはまる漢字を書いてみま

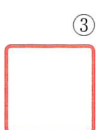
電気



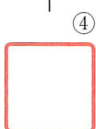
者



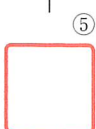
行



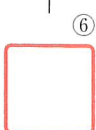
場



級



業



事

4

説明文を
読もう

(1)

「走る」のなぞをさぐる

第一回



使える漢字や
言葉をいやすう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

① 「走り」は、足で交互に力強く地面をふみこんで、はずむように前に進む運動です。だから、「走る」ということは、はずむことだといってもいいと思います。走り方をボールに例えると、もっとわかりやすくなります。

② 空気がいっぱい入ったボールを想像してみてください。

③ ボールを地面に強く投げると、ボールはいきおいよくはずんで転がっていきます。走る場合も同じです。足で地面を強くふみ、体がはずみます。これが「走り」のイメージです。

④ 「歩き」の場合は、ボールをはずませるのではなく、コロコロと転がすイメージです。ボールの大きさは人の歩はばのようなものです。大きなボールなら一回転して進むきより長いので、大人のような大きな歩はば。小さなボールなら一回転のきより短くなるので、子どものような小さな歩はば。だから、みなさんが歩くときの歩はばは、身長の高い大人が歩くときの歩はばより小さいはずす。

〈高野進「走る」のなぞをさぐるより〉

15

(1) 筆者は、走ることはどんなことだといっていますか。

(2)

③・④段落の内容を表にまとめましょう。

④ 「 」	③ 「走り」	
④	・地面に①と、 ボールはいきおいよくはずんで転がる。	動きをボールに例える
・一回転して進むきよりは、ボールの によって変わる。	・ボールをはずませるのではなく、 イメージ。 ③	

2 音楽の漢字

次の絵を見て□に当てはまる漢字を書いてみましょう。



③ ② ①
き者 こ

4 季節の言葉

次の絵が表している国民の祝日の名前を書いてみましょう。

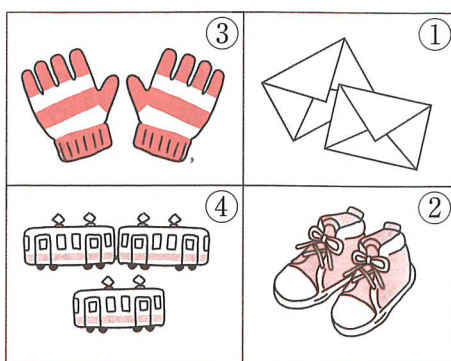


この祝日には自然と親しんで、感謝し、豊かな心をはぐくむことが意義になっているよ！

の日

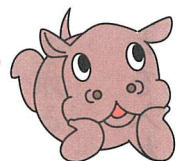
3 生活の中の漢字

次のものの数え方を、あとの「」から選び、漢字に直して書いてみましょう。



④ ③ ② ①
三 一 一 二

いろいろな数え方があるね！



〔くみ・つう・りょう・そく〕

5 反対の意味の漢字

□に当てはまる漢字を書いてみましょう。

次の言葉と反対の意味になるように、

① 勝つ ↔ ける
② 重い ↔ い
③ 始まる ↔ わる
④ 明るい ↔ い
⑤ 強い ↔ い
⑥ 多い ↔ ない

5

説明文を
読もう

(2)

「走る」のなぞをさぐる

第二回



使える漢字や
言葉をふやそう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

1 走るときの心の状態についても、ボールに例えることができます。空気のぬけたボールは転がるけれど、はずみません。だから、走るときも「体に空気を入れる」ことが大切です。

2 体に入れる空気ってなんでしょう？

3 まず第一は「走る気持ち」のことです。気持ちをに入れては必ずむように走ること意識しなければ、空気のぬけたボールのようになっってしまう。それでは、速くは走れないですし、楽しく走れません。

4 わたしたちがふだん歩くときは、気持ちをこめて歩くというよううな意識はないでしょう。気分がしずんでいようと、自然に歩くことはできます。

5 でも、走る場合はちがいます。心がしずんでいたり、心にはりなかつたりすると、うまく体をはずませることができません。だからこそ、走るときには「体に気持ちの空気を入れる」ことが必要になってきます。

〈高野進「走る」のなぞをさぐるより〉

15

(1) 線「体に入れる空気」とは何ですか。

(2) 3 5段落の内容をメモにまとめましょう。

3 走るときには、気持ちをに入れて

4 歩くときは、気持ちをこめなくても歩ける。

←でも、

5 走るときは、心に元気がないと、

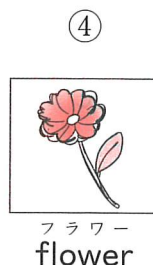
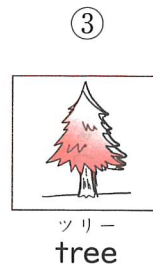
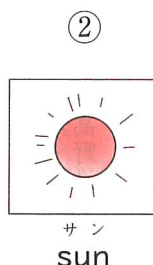
ことができない。

↓「体に気持ちの空気を入れる」ことが必要。

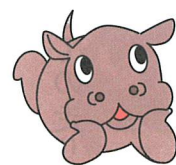
2

英語の漢字

□に当てはまる一字の漢字を書いてみましょう。



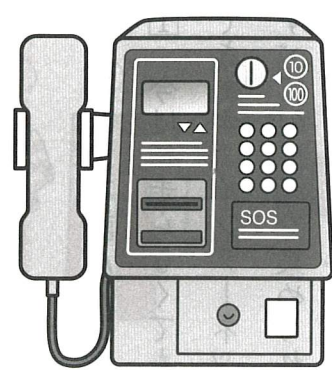
絵と英語（カタカナ）の言葉から考えよう。



3

生活の中の漢字

公衆電話の使い方を説明した次の□に入る言葉を書いてみましょう。



① □ を取る。

② お □ かテレホンカードを入れる。

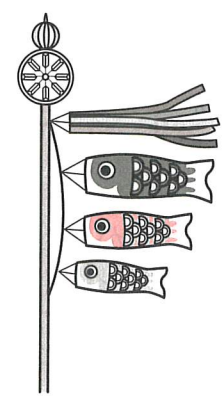
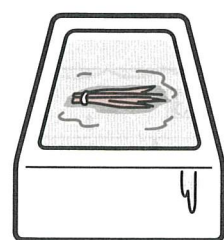
③ 電話 □ をおす。

4

季節の言葉

で書きましょう。

次の四つの絵から連想できる日付けを漢数字



ヒントは「子どもの日」だよ！

□ 月 □ 日

5

漢字パズル

次の同じ読み方をする漢字カードを二つずつ組み合わせ、二字の言葉を四つ作りましょう。

名	開	命
買	法	会
売	方	
□	□	□
□	□	□

6

説明文
読もう (3)

「走る」のなぞをさぐる

第三回



使える漢字や
言葉をふやそう

◆文章の内容を、段落ごとに表にまとめましょう。

- 1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。
- 1 今、走らなくても車や電車、飛行機で遠くへ移動することができます。インターネットがあれば、あまり動かなくても机の上ですべての情報を集められる、という時代になりつつあります。そう考えると、遠い未来には人の進化の形が変わっていく可能性はあります。でも今は、人の体はまだ走ることや動くことを必要としているとわたしは思います。
- 2 わたしたちはスポーツや健康運動などをするので、昔の人たちがしていた「生きるための走り」や「仕事としての走り」の代わりにしているのではないのでしょうか。
- 3 確かに、今と昔とは走る目的が変わり、今は昔ほど走る必要がなくなってきました。しかし、人はけっして走ることをやめません。それほど、走ることは人にとって、切っても切れないものなのだと思います。

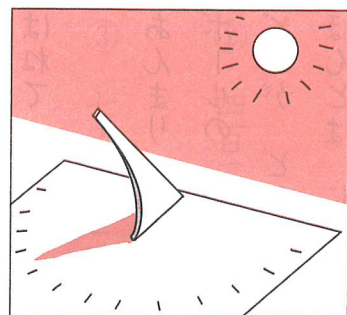
〈高野進「走る」のなぞをさぐる〉より

3	2	1
・今と昔で目的が変わっても、人はけっして走ることは人にとって、切っても切れないものなのだろう。	・今の人たちは、スポーツや健康運動をすることで、 走りの代わりにしている。	・今は走らなくても遠くへ移動できたり、あまり動かずに情報を集められたりする便利な時代になりつつあるが、人の体はまだ必要としている。

2

理科の漢字

次の絵を見て、に当てはまる言葉を書いてみましょう。



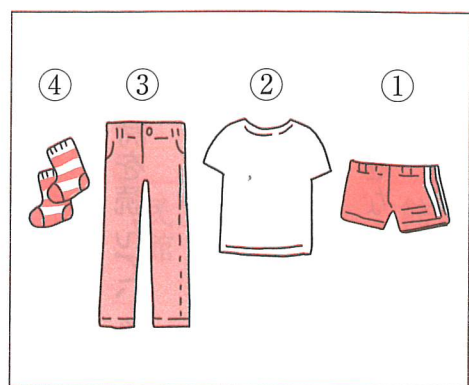
これは① です。
太陽が当たってできるかげを利用し
て、② を知ることができ
ます。
絵のかげは何を表
しているかな。



3

生活の中の漢字

次の絵を見て、に当てはまる言葉を書いてみましょう。

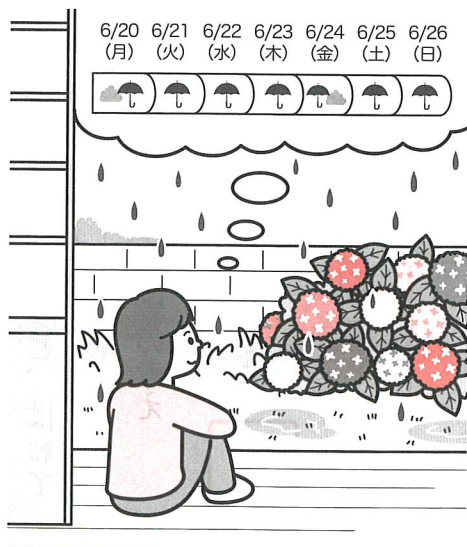


④ くつ
③ ズボン
② そでシャツ
① パン

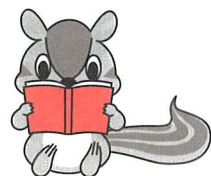
4

季節の言葉

次の絵が表している時期をひらがな二字で書いてみましょう。



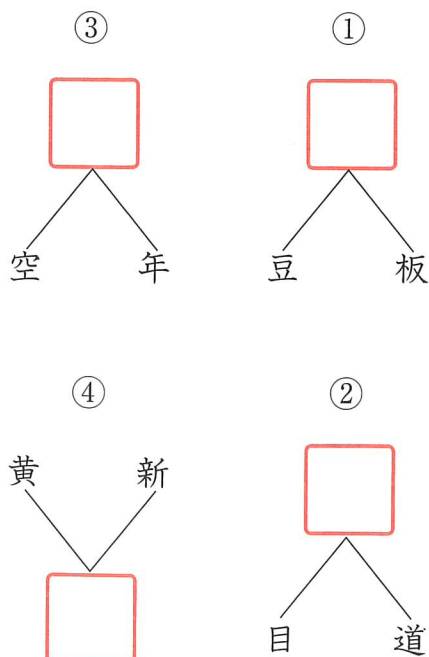
漢字では「梅雨」と
書くよ！



5

色の漢字が入った熟語

次のに当てはまる、色を表す漢字を書いてみましょう。



7

詩歌を
読もう

(1)

ボール



使える漢字や
言葉をふやそう

1 次の詩を読んで、後の問いに答えましょう。

ボール

まど・みちお

どこが おなかで
どこが せなかか

第一連

あててごらん

あててごらん

ははは わからないねと

ぽんぽん ぽこぽこ

はねて よろこぶんだ

第二連

あんまり まんまるすぎて

ボールの やつめ

どこが どこだか

ほんとは じぶんでも

わからなく なってるのと

ちがうかなあ

第三連

2

算数の漢字

次の足し算の答えを漢字で書いてみましょう。

① 三十 + 二十五 =

② 四百二十五 + 五百七十 =

③ 七千五百二 + 二千四百九十八 =

一つ一つ落ち着いて考えてみよう！

3

生活の中の漢字

の言葉を漢字に直して、次の□に当てはまるように書いてみましょう。

① □ 館

② □ 館

③ □ 民館

④ □ 児館

りょかん じどうかん

としょかん こうみんかん

町にある
建物の名前だよ。

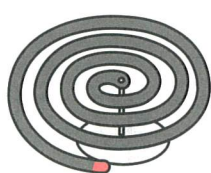
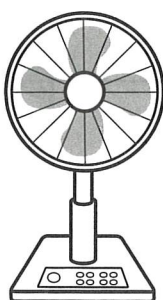


4

季節の言葉

まじよう。

次の四つの絵から連想できる季節を書いてみましょう。



右下の絵が表しているものを使った
ことがあるかな？

5

漢字の足し算

書いてみましょう。

次の漢字を組み合わせることができる漢字を□に

① 王 + 求 =

③ 田 + 火 =

② 貝 + 口 =

④ 東 + 糸 =

各連の内容を、表にまとめましょう。

第三連	第二連	第一連
④ ではないか。	○ボールの様子 ・（おなかやせなかの場所が）わからないだ ろうと、はねて	① ○ボールの言葉 ・「どこがおなかで どこがせなかか 」。
○作者の考え ・ボールは どこがどこだか、ほんとはじぶんでも	② 。	
③ すぎるので、		

8

物語を
読もう

(4)

犬をかうまえに

第一回



使える漢字や
言葉をいやすう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

「今、テレビがおもしろいんだよ。こっちつて、どこのこと？」

「コンビニ曲がつて、三げん目の尾崎さんっていうおばあさんち。

いけがきが目印のふうかくがある家。」

「いけがきとか、ふうかくってなに？」

「木のへいにかこまれた、古い家ってことよ。空斗^{くうと}にとってすごくいいことだから、急いできてよ。テレビはいつでも見られるでしょ。」

それだけで、電話はぶつりと切れる。

ぼくは受話器^{じゆわき}を持ったまま、首をかしげた。

おかあさんは『おとしより相談室』というところで働^{はたら}いていて、

おじいさん、おばあさんの知り合いが多い。近所を歩いていてもよ¹⁰くあいさつされる。

家でも仕事の話をしてくれるが、尾崎さんという名前ははじめて聞いた。こんなふうに、家にさそわれたこともない。

とにかく行くだけ行ってみようと、自転車^{しんちく}を走らせた。尾崎さん

の家はすぐに見つかった。新築^{しんちく}の白いタイルの家にはさまれて、こ¹⁵われかけた門の古い家は、そこだけ時間が止まっているかのようだ。

〈赤羽^{あかばね}じゅんこ「犬をかうまえに」より〉

(1) おかあさんは、——線「いけがきが目印のふう

かくがある家。」のことを、何と言いかえていま

すか。

(2) 空斗の様子を表にまとめましょう。

○おかあさんからの電話が切れたあと

・受話器^{じゆわき}を持ったまま、^①

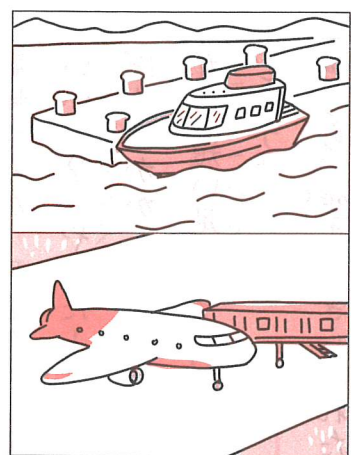
↓おかあさんは仕事の話をしてくれるが、尾崎さんという名前ははじめて聞いたし、おとしよりの知り合いの家にさそわれたこともないから。

・とにかく^②

と、自転車^{しんちく}を走らせた。

2 社会の漢字

次の□に当てはまる漢字を書いてみましょう。



① □ は ② □ に着岸し、

③ □ は

④ □ に着陸^{ちやくりく}する。

それぞれの乗り物は、どんなところに着するかな？



3 生活の中の漢字

□の言葉を漢字に直して、次の□に当てはまるように書いてみましょう。

① □ 行

じんじゃ やつきよく

② □ 社

ぎんこう しょてん

③ □ 店

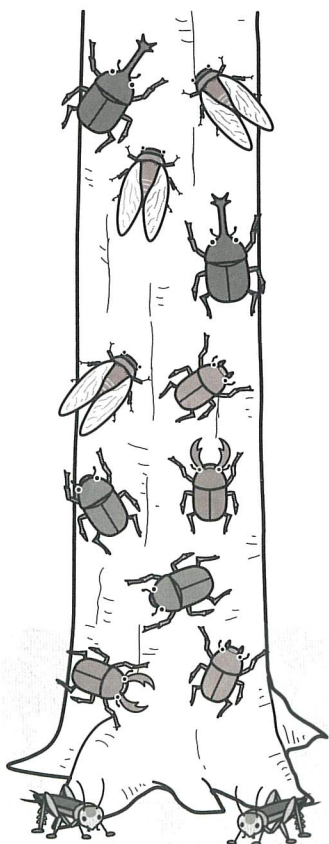
④ □ 局

町の中にあるものの名前だよ。



4 季節の言葉

次の絵は七月の森の木を表したのですが、一匹^{いっぴき}だけ時期はずれの虫がいます。その虫の名前を書いてみましょう。



鳴き声^{なぐさ}が特^{とく}ちよう^{ていめい}的な虫だよ。



5 同じ部品を持つ漢字

次の漢字を一部にふくむ漢字を、それぞれ三つずつ書いてみましょう。

① 田 男

□ . □ . □

② 木 林

□ . □ . □

③ 日 時

□ . □ . □

9

物語を
読む

(5)

犬をかうまえに

第二回



使える漢字や
言葉をひやす

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

「こんにちは。よくきてくれたわ。」

「この方が、尾崎さん。そしてね。じゃーん。あっちがチャッピーよ。」

指さされたところを見て、「あつ。」と声もれた。

毛の長い小型犬がいる！

ちよつとつぶれた鼻、まんまるで大きな目。頭の上で白と灰色の

まじったくせつ毛をむすんで、赤いリボンをつけている。

ぼくは頭の中の犬ずかんをめぐった。

「知ってる。シーズーでしょ？」

「すぐわかるなんて、さすが。お話しのとおり、犬ずきのぼつちや

んなのね。よかったら遊んであげて。」

尾崎さんが、目を細くしてうなづく。

「いいの？ やったー。おい、チャッピー。」

ぼくはかんだしせいで近づいた。なのにチャッピーは、ウーと

うなる。短い足をけんめいに動かして、尾崎さんのほうににげていっ

てしまう。

「あらら、空斗、きらわれたわね。」

〈赤羽じゅんこ「犬をかうまえに」より〉

15

10

◆それぞれの発言や様子をまとめましょう。

おかあさん…

① を指さす。

空斗「あつ。」…

② 様子。

↓「知ってる。シーズーでしょ。」

尾崎さん…

③ うなづく。

↓「よかったら遊んであげて。」

空斗「やったー。」…

④ 様子。

↓チャッピーに近づく。

チャッピー… うなつて尾崎さんのほうに

⑤ 。

2 体育の漢字

次の運動をそれぞれ漢字一字で表現してみま

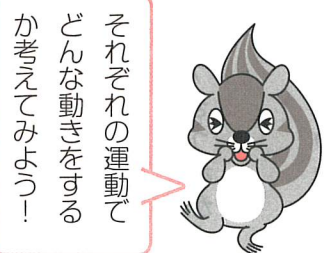
しょう。

① ランニング

② スイミング

③ 野球

④ 鉄ぼう



それぞれの運動で
どんな動きをする
か考えてみよう！

3 生活の中の漢字

次の に当てはまる漢字を書いてみま

しょう。

国

① 府県

県

ー

②

村



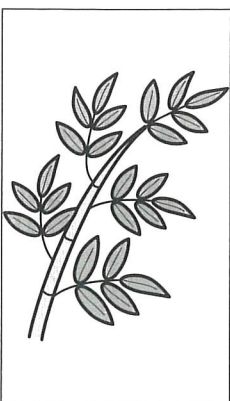
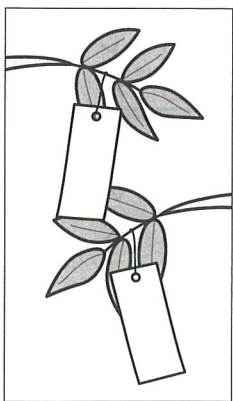
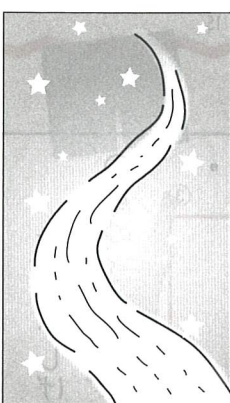
日本のいろいろな地域のま
とまりを表す言葉だよ。

5

漢字の画数

をさがし、それらを使ってできる熟語を書いてみましょう。

島	暗	球
庫	開	表
終	楽	流
面	族	配



4

季節の言葉

四字で書いてみましょう。

次の四つの絵から連想できる言葉をひらがな

れんそう

10

物語を
読もう

(6)

犬をかうまえに

第三回



使える漢字や
言葉をふやそう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

「やめろよ。くすぐったい。ワンキー、もう、ないよ。」

からのふくろを見せると、首をかしげてみせる。言葉が通じたかのような、かわいいしぐさにぼくの顔もゆるんでくる。

「ね、どう? 週三回、英会話教室とスイミングのない、月、水、

土の十五分だけいいのよ。東町公園のしばふ広場で遊ばせればいいんだって。最初はおかあさんもつきあうから。」

「やるやる。犬の散歩、やってみたかったんだ。」

ぼくは、指をまるめてOKサイン。

「尾崎さん、この子でいいかしら。犬は好きだけど、かったことはないから、経験不足が心配だけど……。」

おかあさんが、首をかしげて尾崎さんのほうをうかがう。ぼくも、息をのむようにして返事をまった。

尾崎さんは、ゆっくり一回うなずいてから、ふわっと笑った。

「もちろんお願いするわ。だれでもいいわけではないのよ。犬をかわいがってくれる人でないかね。ぼっちゃんを見たら、この子ならいいと直感したわ。」

〈赤羽じゅんこ「犬をかうまえに」より〉

(1) 「ぼく(「空斗」)」は、チャッピーをどこで遊ばせるのですか。

(2) 「ぼく」がチャッピーの散歩をすることについて、おかあさんと尾崎さんがどう思っているかをまとめましょう。

○おかあさん

・空斗は犬をかったことがないので、

① が ② だ。

←首をかしげて尾崎さんのほうをうかがうと、

○尾崎さん

③

人でないといけないので、空斗ならいいと思う。

2

音楽の漢字

次の□に当てはまる漢字を書いてみましょう。

① ベートーヴェンは有名な

さつ きよく

家である。

② ハープできれいな

ね いろ

かなでる。

③ ハーモニーとは日本語で

ちよう わ

のこただ。

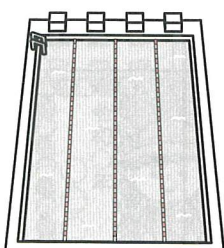
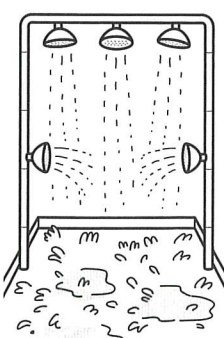
4

季節の言葉

次の四つの絵から連想できる言葉を漢字二字で書いてみましょう。



学校の授業でやることだよ!



3

生活の中の言葉

当てはまる言葉を書いてみましょう。

ことわざを表した次の絵をみて、□に



①

の手も借りた。

「とてもいそがしくて、人手が足りない様子。」

②

をたたいてわたる。

「とてもしんちような様子。」

5

共通する部分を持つ漢字

共通する部分を持つ漢字をそれぞれ書いてみましょう。

① 子どもたちが元気に□□

んでいる。

② 早く手紙を□□

らなければならない。

11

説明文
読もう

(4)

かたいもの やわらかいもの

第一回



使える漢字や
言葉をふやそう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

1 ソフトクリームやアイスクリームも、あたたまってとけて水のようになる前は、氷とおなじようにこおっていたはずです。では、どうして氷のかたまりのようにかたくはなくて、やわらかいのでしょうか。

2 みなさんは、かき氷のつくり方を知っていますか。その名前の通り、刃^はもので氷をかいて(けずって)つくるのです。そこにあまりシロップをかけて食べますね。氷のかたまりをけずっても、小さくなった氷のかけらの一つ一つがかたいことには、かわりありません。でも氷のかけらが小さいので、かめばれるし、口の中のあたたかさですぐとけてしまいます。ですから、かたいとは感じないのです。

3 アイスクリームも、たいへん小さい氷のつぶでできているのです。つぶの一つ一つはかたいのですが、たいへん小さい氷のつぶからできたアイスクリームは、かたくないのです。

〈井上祥平「かたいもの やわらかいもの」より〉

(1) 1段落の中で、読み手に問いかけている一文の初^{はじ}めの五字を書きましょう。

(2) 2段落と3段落の内容をメモにまとめましょう。

2 かき氷

一つ一つはかたいが、

・かめばれる。

・口の中でとける。

↓かたいとは感じない。

←同じように、

3 アイスクリーム

できているので、かたくない。

2 算数の漢字

次の数を漢字で書いてみましょう。

② 235001301 ① 15678

四年生で学習する「兆」よりも大きな単位には、「京」や「正」などがあるよ！



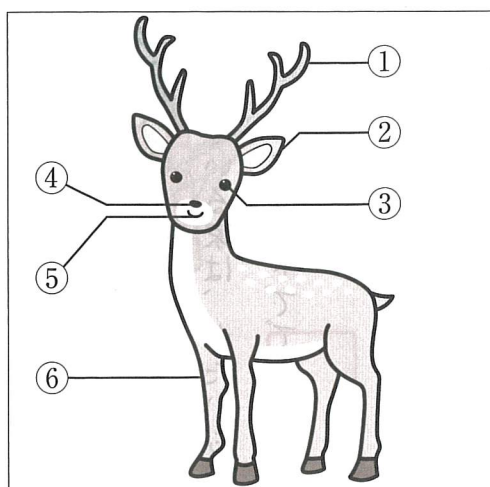
3 生活の中の漢字

次の絵を見て、①～⑥に当てはまる、体の一部を表す漢字を書いてみましょう。

③

②

①



⑥

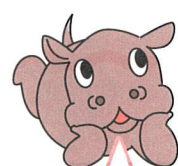
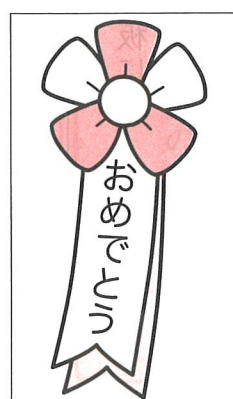
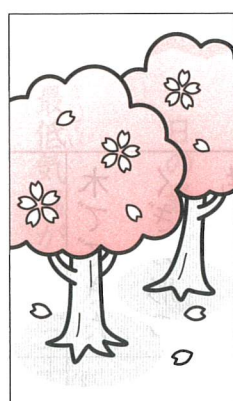
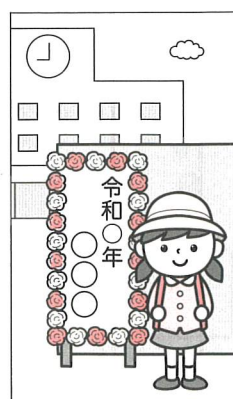
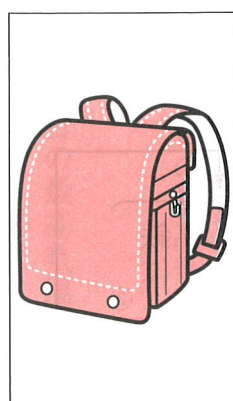
⑤

④

4 季節の言葉

しよつ。

次の四つの絵から連想できる言葉を書きま

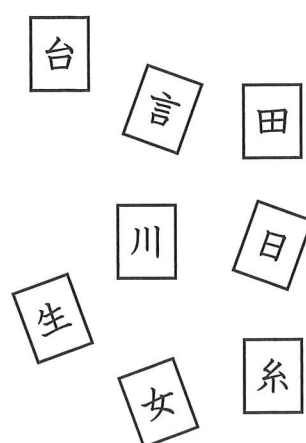


みんなも体験したことだよ！

5 漢字を作ろう

つ作りましょう。

次の漢字カードを組み合わせて、漢字を四



12

説明文を
読もう (5)

かたいもの やわらかいもの

第二回

使える漢字や
言葉をふやそう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

① みなさんの住んでいる家は、かたいものでできていますね。木でできた建物や、コンクリートでできた建物がありますが、どちらもじょうぶです。

② みなさんは建物をたてているところを見たことがありますか。

③ でも、おなじかたいものでも、いろいろなかたさがあるのでは10ないでしょうか。木の板や棒に、鉄のくぎを打つことができますね。でも、木の切れはしでくぎの形のものをつくっても、鉄の板に打ちつけることはできません。鉄は木よりかたく、木は鉄よりやわらかいことになります。

〈井上祥平「かたいもの やわらかいもの」より〉

(1) 家や建物をつくるのに使うじょうぶなものには、どんなものがありますか。

(2) ③段落の内容をまとめましょう。

鉄のくぎ	① 木の板や棒に
木でできたくぎの形のもの	② 鉄の板に
④ 木は	③ 鉄は

2 次の都道府県名をそれぞれ一つずつ、漢字で書いてみましょう。

4 次の夏の気温に関する言葉を漢字で書いてみましょう。

① 色の漢字が使われている県名。

県

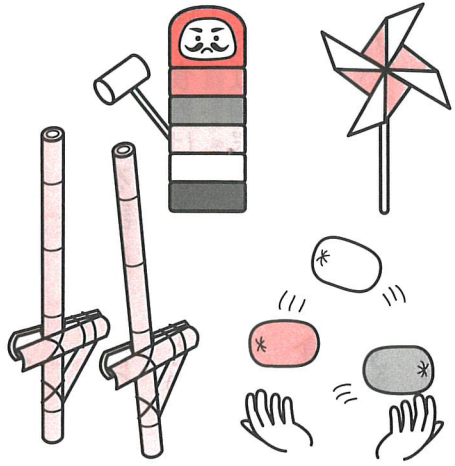
② 数を表す漢字が使われている県名。

県

③ 使われている漢字の合計画数がいちばん少ない県名。

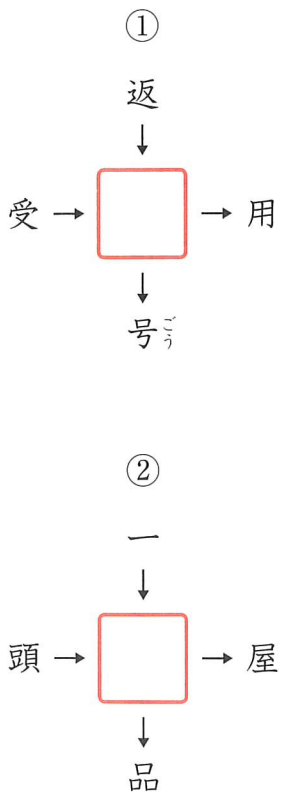
県

3 生活の中の言葉 次の絵は昔からある遊びやおもちゃを表しています。それぞれの名前を書きましょう。



Four empty boxes for writing the names of the toys.

5 漢字パスル ↓の向きに読むと熟語がでるおみくじ。□に当てはまる漢字を書いてみましょう。



一日や夜の気温の高さによっていろいろな呼び方があるね!



④ 最低気温がセ氏二十五度以上の夜...熱帯夜

③ 一日の最高気温がセ氏三十五度以上の日...猛日

② 一日の最高気温がセ氏三十度以上の日...

① 一日の最高気温がセ氏二十五度以上の日...

13

説明文を
読もう

(6)

かたいもの やわらかいもの

第三回



使える漢字や
言葉をふやそう

1 次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

1 食器はいろいろなものでできていますね。いちばんふつうにあるのは陶器の食器です。陶器はコンクリートやガラスのなかまです。そういえば、ガラスの食器もありますね。陶器やガラスの食器は、かたいのですが、落とすとわれてしまいます。

2 木でつくった食器もありますね。みそ汁などを入れるおわんがそうです。木の食器は、陶器やガラスの食器ほどはわれやすくありません。もうひとつ、プラスチックでできた食器があります。プラスチックの食器は軽くてわれにくいので、赤ちゃんのための食器とか、大ぜいの人を使う食堂の食器に、よく使われています。

3 こうして見てくると、かたいものには二通りあることがわかります。かたくてわれにくいものと、かたくてもわれやすい、もろいものです。かたさではコンクリートやガラスが一番なのですが、われやすく、もろいのです。鉄はかたさでは二番ですが、もろくありません。コンクリートの建物をつくる時に鉄筋を入れるのは、かたくてしかもこれにくい、じょうぶなものにするためなのです。

〈井上祥平「かたいもの やわらかいもの」より〉

(1) われにくい食器の材料を二つ書きましょう。

(2) 3段落の内容をメモにまとめましょう。

○二通りのかたいもの

①

②

③

○コンクリートの建物をつくるとき

・かたいがもろいコンクリートに、もろくない

③

を

入れることで、じょうぶな

建物にすることができ

2 理科の漢字

線①～④の言葉を漢字で書いてみましょう

①あさがおの②かんさつ

③たねをまいてから六日後に、小さなふた葉が出た。④めがどんどん育つのが楽し

3 生活の中の漢字

次の□に当てはまる漢字を書いてみましょう

① 月 火 □

② 春 夏 □

木 □

土 □

何を表す漢字が並んでいるかな?

4 季節の言葉

次の四つの絵から連想できる言葉を書いてみましょう。

みんなは行ったことがあるかな?

5 漢字のしりと

次の□に当てはまる漢字を書いてみましょう

・国語 語学 学 ①

③

園 園 ④

歌 歌 ②

④

所

鏡

14

漢字と言葉

(1)

漢字の組み立て／つなぎ言葉 他



使える漢字や
言葉をふやそう

① 次の漢字の部分の名前を、ひらがなで書きましょう。

① 列

② 顔

③ 照

③ 次の□に当てはまる言葉をあとから一つずつ選び、
に記号を書きましょう。

① 今日の夜ごはんはハンバーグだろうか。
□、コロッケだろうか。

② わたしは目の前のとびらに向かって合言葉を
をささやいた。□、そのとびらは開いた。

③ 今日の空はすきとおるように青く、雲一つ
ない。□、今日は晴れている。

□ □ □

② 「筆」という漢字を漢字辞典でさがすとき、どのような
さがし方がありますか。□に当てはまる言葉や算用数字
を書きましょう。

①

さくいんの「ひつ」の部分を見る。

②

さくいんの「

の部分を見る。

③

総画さくいんの
画の部分を見る。

④ 次の□に共通して当てはまる言葉を書きましょう。

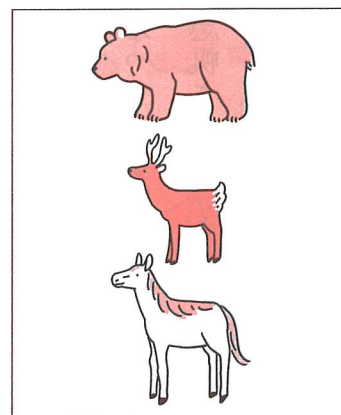
① 気が□。
薬が□。
音を□。
道を□。

② 写真を□。
山菜を□。
毛玉を□。
出前を□。

⑤ 社会の漢字 次の条件に当てはまる県名を書いてみましょう。

う。

① 四本足の動物を表す漢字が使われている県名を三つ。



② 「宮」がつく県名を二つ。



名前は似ているけど、場所はずるはなれてるよ！

⑥ 生活の中の漢字 次の農作物はどこで作られますか。□に当てはまる漢字を一字で書いてみましょう。

①

米

②

ナス

⑦ 季節の言葉 次の絵が表している国民の祝日の名前はなんですか。□に当てはまる言葉を書いてみましょう。



の日

⑧ 漢字パズル 次の漢字カードを二つずつ組み合わせ、二字の言葉を四つ作りましょう。

整 箱 品 流 筆
商 理 放

1 物語を 読もう(1)

ふたりだけの運動会―第一回

4～5ページ

- ① ①運動会 ②スタートのれんしゅう
② どうしても／ぜったいに
② 電気 ②鉄 ③木 ④紙
①月 ②時・秒(順不同)
春
①書 ②温

④ 右上は桜、右下はこいのぼり、左上はひな人形だね。左下のつくしは漢字で「土筆」と書くよ。

2 物語を 読もう(2)

ふたりだけの運動会―第二回

6～7ページ

- ① ①力いっぱい ②ぐんぐん
② 心配／不安
② 円(形) ②直(径) ③半(径)
③ 母 ②兄 ③妹
④ 春先 ②春着 ③春一番
⑤ 族、旅 ②板、坂

③ このような図を「家系図」といって、実際にはそれぞれの名前を書くよ。下の段の兄弟姉妹は、右から年の大きい順番に書いていくよ。

3 物語を 読もう(3)

ふたりだけの運動会―第三回

8～9ページ

- ① アンカー
② ①ぬけていく ②つねってみた ③うれしさ
①病院 ②市役所 ③寺院 ④畑
③ 東 ②西 ③南 ④左 ⑤下 ④ つばめ
⑤ 記者 ②進(行) ③工場 ④上(級) ⑤休(業)
⑥行(事)

④ つばめは秋になると日本をはなれて、南の方に飛んでいくよ。

4 説明文を 読もう(1)

「走る」のなぞをよめる―第一回

10～11ページ

- ① ①はずむこと
② ①強く投げる ②歩き ③例コロコロ転がす ④大きさ
② 指(き者) ②太(こ) ③笛
③ 通 ②足 ③組 ④両 ④ みどりの日
⑤ 負(ける) ②軽(い) ③終(わる) ④暗(い)
⑥ 弱(い) ⑥少(ない)

③ ものを数えるときに数字のあとに付ける言葉を助数詞というよ。

④ 「みどりの日」は五月四日だね。

5

説明文を
読もう(2)

「走る」のなぞをさぐる―第二回

12〜13ページ

- 1 (1) 走る気持ち／気持ち
(2) ①はむむように走る ②うまく体をはずませる
- 2 ①月 ②日 ③木 ④花
- 3 ①受話器 ②金 ③番号 ④ 五(月)五(日)
命名・方法・売買・開会(順不同)
- 5

解説 4 右上はしょうぶ(池や川に生えている草で、五月五日におふろに入れる)、右下は五月人形、左上がちまき、左下はこいのぼりだね。

6

説明文を
読もう(3)

「走る」のなぞをさぐる―第三回

14〜15ページ

- 1 ①走ることや動くこと ②昔の人たち ③走をやめない
- 2 ①時計 ②時間
- 3 ①短(パン) ②半(そで) ③長(ズボン) ④(くつ)下
- 4 つゆ
- 5 ①黒 ②赤 ③青 ④緑

解説 2 時計は大昔からあって、今から約三千三百年前の古代エジプトでも使われていたんだよ。
4 梅雨の時期は毎年だいたい六月の後半から七月の前半にやってくるよ。絵にえがかれているあじさいも、この時期に咲いているね。

7

詩歌を
読もう(1)

ボール

16〜17ページ

- 1 ①あててごらん ②例よろこぶ ③(あんまり)まんまる
④例わからなくなっている
- 2 ①五十五 ②九百九十五 ③一万／万
- 3 ①旅(館) ②図書(館) ③公(民館) ④(児)童(館)
- 4 夏 ⑤ ①球 ②貝 ③畑 ④練

解説 4 右上はせん風機、右下はか取り線こう、左上は風りん、左下は火花だね。

8

物語を
読もう(4)

犬をかうまえに―第一回

18〜19ページ

- 1 ①木のへいにかこまれた、古い家。
- 2 ①首をかしげる ②(行くだけ)行ってみよう
- 3 ①船 ②港 ③飛行機 ④空港
- 4 ①銀(行) ②神(社) ③書(店) ④薬(局)
コオロギ
- 5 ①畑・町・細・申・由・画・界など ②森・本・札・植・根・様など ③明・暗・温・間・曜・昼・者・星・指・暑・昭など

解説 4 コオロギは秋の虫だよ。絵にえがかれている夏の虫はセミ・カブトムシ・クワガタだね。

9

物語を
読もう(5)

犬をかうまえに―第二回

20〜21ページ

- 1 ①チャッピー ②例おどろいた／びっくりした
③目を細くして ④例うれしそう／喜んで
⑤例にげていってしまふ
- 2 ①例走 ②例泳 ③例投 ④例回
- 3 ①都道(府県) ②市町(村)
たなばた
- 5 ③ 表面

解説 4 右上は天の川、右下はささ、左上は織ひめとひこ星、左下は短ざくだよ。

10

物語を
読もう(6)

犬をかうまえに―第三回

22〜23ページ

- 1 ① 東町公園のしばふ広場
(2) ①経験不足 ②心配 ③犬をかわいがってくれる
- 2 ①作曲(家) ②音色 ③調和
- 3 ①ねこ ②石橋
- 4 水泳
- 5 ①遊 ②送

解説 3 ①「ねこ」を使ったことわざには他に、「ねこに小判」「ねこにかつお節」などがあるよ。
5 共通しているのは「しんによう・しんにゆう」だね。

11

説明文を
読もう(4)

かたいもの やわらかいもの―第二回

24〜25ページ

- 1 ①では、どう
(2) ①氷のかから ②小さい ③たいへん小さい氷のつぶ
- 2 ①一万五千六百七十八 ②二億三千五百万千三百一
- 3 ①角 ②耳 ③目 ④鼻 ⑤口 ⑥足
- 4 入学式
- 5 細・星・訓・始(順不同)

解説 4 右上はランドセル、右下は校門の前での写真さつえい、左上は桜、左下はリボンだね。

12

説明文を
読もう(5)

かたいもの やわらかいもの―第二回

26〜27ページ

- 1 ① 木・コンクリート・鉄(鉄の板・鉄骨・太い鉄の針金・鉄筋)
(2) ①例打つことができる ②例打ちつけることができる
③例木よりもかたく ④例鉄よりもやわらかい
- 2 ①青森 ②三重・千葉 ③山口
- 3 ①風車・だるま落とし・お手玉・竹馬(順不同)
- 4 ①夏 ②真夏 ③暑
- 5 ①信 ②部

解説 4 セ氏とは日本や世界の多くの国で使われている温度の単位だよ。

13

説明文を
読もう(6)

かたいもの やわらかいもの—第二回

28～29 ページ

- ① 木・プラスチック(順不同)
② ①かたくてわれにくい ②かたくてもわれやすい ③鉄筋
①朝顔 ②観察 ③種 ④芽
①水、金、日 ②秋、冬
夏祭り
①校 ②手 ③楽 ④長

解説

④ 右上はゆかたを着た子どもたち、右下は屋台、左上はばんおどり、左下は金魚すくいだね。

14

漢字と
言葉(1)

漢字の組み立て／つなぎ言葉他

30～31 ページ

- ① りっとう ② おおがい ③ れんが(れっか)
① 音訓 ② 部首、たけかんむり ③ 12
① イ ② ウ ③ ア
① きく ② とる
① 熊本・鹿児島・群馬(順不同) ② 宮城・宮崎(順不同)
① 田 ② 畑
けいろう(の日)
⑧ 商品・放流・筆箱・整理(順不同)

解説

⑦ 敬老の日は九月の第三月曜日と決まっているよ。

17

物語を
読もう(9)

くりいむパン—第三回

36～37 ページ

- ① (1) つるかめ堂のくりいむパン
(2) ①強制 ②三百円以上
(3) アキさん・未果(順不同)
② ①五線(ふ) ②(ト音)記号 (3)終止(線)
①起(きて) ②(朝)飯 ③歯 ④登(校)
かき
①暑 ②暗 ③星

解説

⑤ 「日」部が共通しているね。

18

説明文を
読もう(7)

キツネにもらったたからもの—第一回

38～39 ページ

- ① (1) とても長い時間がたった
(2) ①のこさず食べる ②だんだん元気 ③例傷口のひふから毛が生えてくる。
② ①(画)用紙 ②筆 ③(絵の)具
③ ①目 ②口
④ チューリップ
⑤ 対決

解説

④ 左下のチューリップは春に見ごろをむかえるよ。右上の絵はもみじ、右下がコスモス、左上がいちょうだね。

15

物語を
読もう(7)

くりいむパン—第一回

32～33 ページ

- ① ①思いっきり明るい ②くりいむパン ③きよとん
④日ごろお世話になっっている
② ①川 ②海 ③雲 ④雨
③ ①自転(車) ②一輪(車) ③汽(車) ④貨(車)
(①・②と③・④はそれぞれ順不同)
④ ①秋分 ②例はかまiori ⑤ ①注、柱 ②皿、血

解説

④ 春分の日(三月二十一日)ごろで、秋分の日(だいたい九月二十三日)ごろだよ。

16

物語を
読もう(8)

くりいむパン—第二回

34～35 ページ

- ① (1) ①笑っている ②ゆがんでいる ③泣きそう
④笑っている
(2) あらあら、みんなどうしちゃったの?
② ①百葉箱 ②気(象)観(測) ③温(度)
③ ①果(物) ②野(菜) ③本 ④文(ぼう)具
④ 秋
⑤ ①楽 ②早 ③古 ④寺 ⑤相 ⑥動

解説

④ 右下はもみじ、左上はくりだね。

19

説明文を
読もう(8)

キツネにもらったたからもの—第二回

40～41 ページ

- ① (1) 2(～)5(段落)
(2) ①例おこって筆者をにらみつける ②体をよせる
② ①火力 ②原子力
③ ①送 ②野 ③氷 ④庭 ④ 茶
⑤ ①箱 ②想 ③意 ④語 ⑤談 ⑥昭

解説

② 他にも太陽光発電・風力発電・水力発電・地熱発電などがあるよ。

20

説明文を
読もう(9)

キツネにもらったたからもの—第三回

42～43 ページ

- ① ①例人間に近づくことがある ②例人間はこわいのだということ ③例人間にならそう ④例ゲージをたたく
② ①電池 ②豆電球 ③(導)線 ④直列(つなぎ)
③ ①明治 ②(大)正 ③昭(和) ④平(成) ⑤(令)和
お月見／十五夜／中秋の名月
⑤ ①こうたい ②かくすう ③ぼくどう ④とうざい

解説

④ 十五夜(中秋の名月)は昔の暦の八月十五日のことだよ。今の暦だと九月の半ばから十月の初めて、満月の日と少しずれることもあるんだよ。